

子どもたちの心を育てる 100 冊

今年度のPTA総会で、説明させていただきました「自ら考え行動できる子どもの育成」の3本柱（心、頭、体）の「心」の共通実践である「子どもたちの心を育てる本100冊」についてです。

実は、この取組みは、昨年度よりスタートしていました。

夏休み後の8月、

「子どもたちの読む力と心を伸ばすには読書が効果的であると思いますが、いかがでしょうか。」

教員T「いいですね。その企画、考えます。」とふたつ返事でした。

教員Tが企画し、学校図書Cもサポートに加わりました。その後、どんな本を子どもたちに読ませたいか、各学年の先生方で検討を重ね選定をし、平成30年度末に完成しました。

最初は、「駒形小 子どもたちに読ませたい本100冊」（仮称）でした。しかし、教員Iより

「“読ませる”は強制のような気がします。子どもたちが“読みたい”と思わせるものでは？」との意見より、

「子どもたちの心を育てる100冊」

というネーミングになりました。チーム駒形で、子どもたちのために「ぜひ、読んでほしい」と考えた本100冊です。

本は「心と頭の栄養」です。読書が大好きな子どもになってほしいです。

駒形小ホームページ

喜多方市立駒形小学校検索

または右記のQRコードよりアクセス

